

中学校部活動の地域移行に関する スポーツ少年団関係への アンケート結果（速報値）

実施時期 令和5年8月1日（火）～8月14日（月）

実施対象 令和5年度山口市スポーツ少年団登録指導者
307名

※競技種目数 19種目

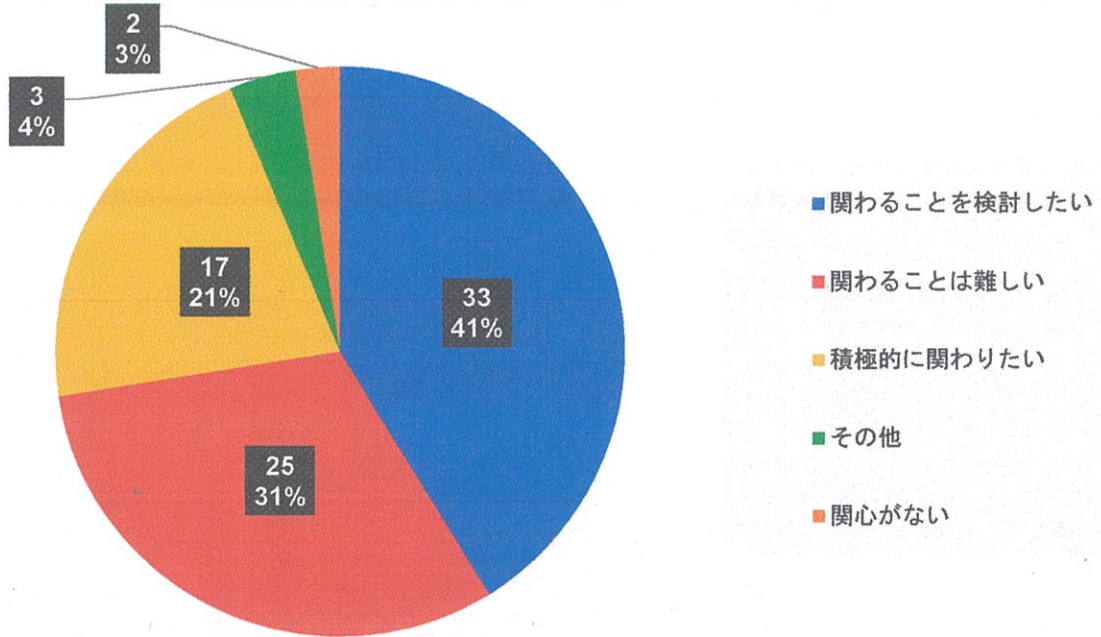
実施方法 WEB形式（一部FAXによる回答）

**回答数
(回答率)**

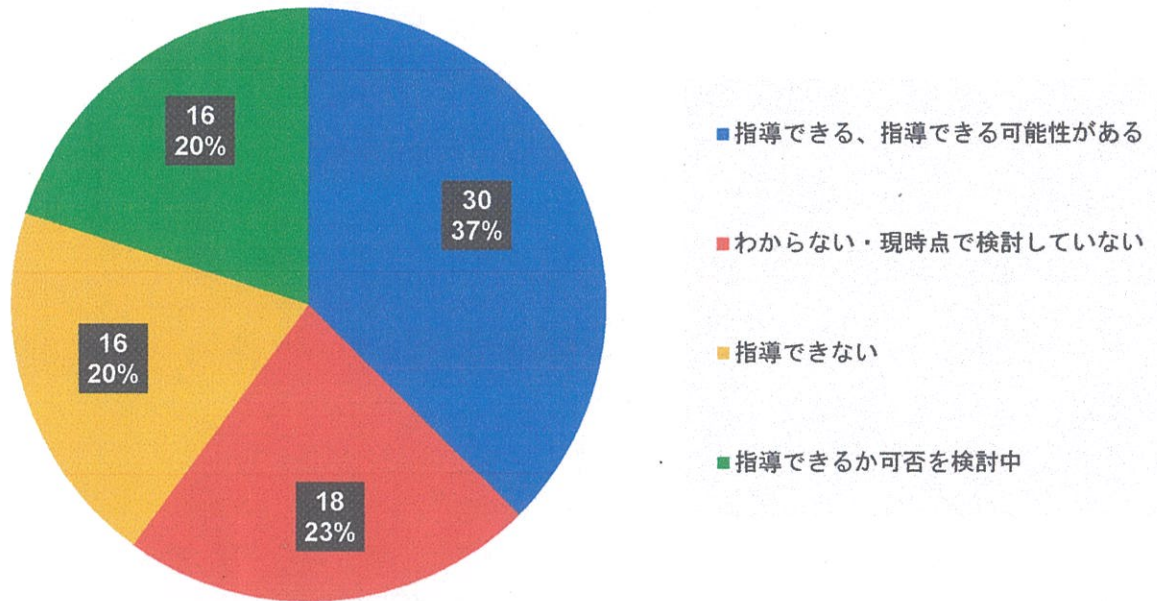
回答状況
(回答数80名 回答率26%)

※競技種目代表者回答率84.2%
(19種目中16種目)

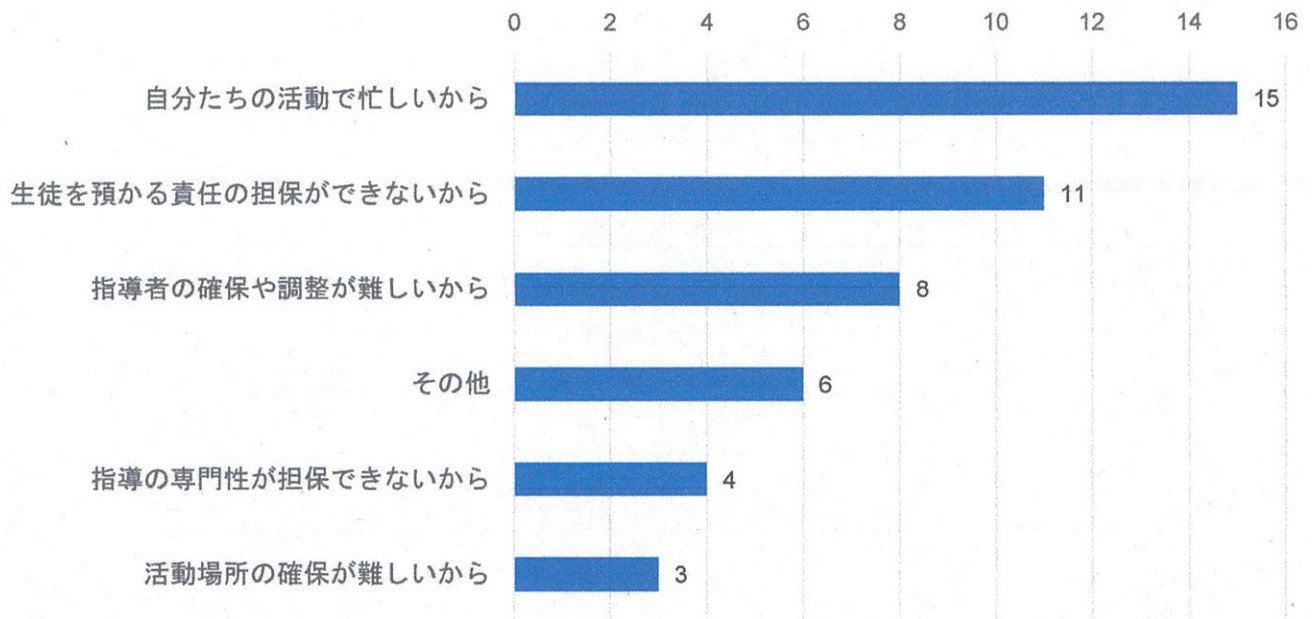
問1 部活動が学校から地域等に移行することについて、
どう受け止めておられるかお答えください。



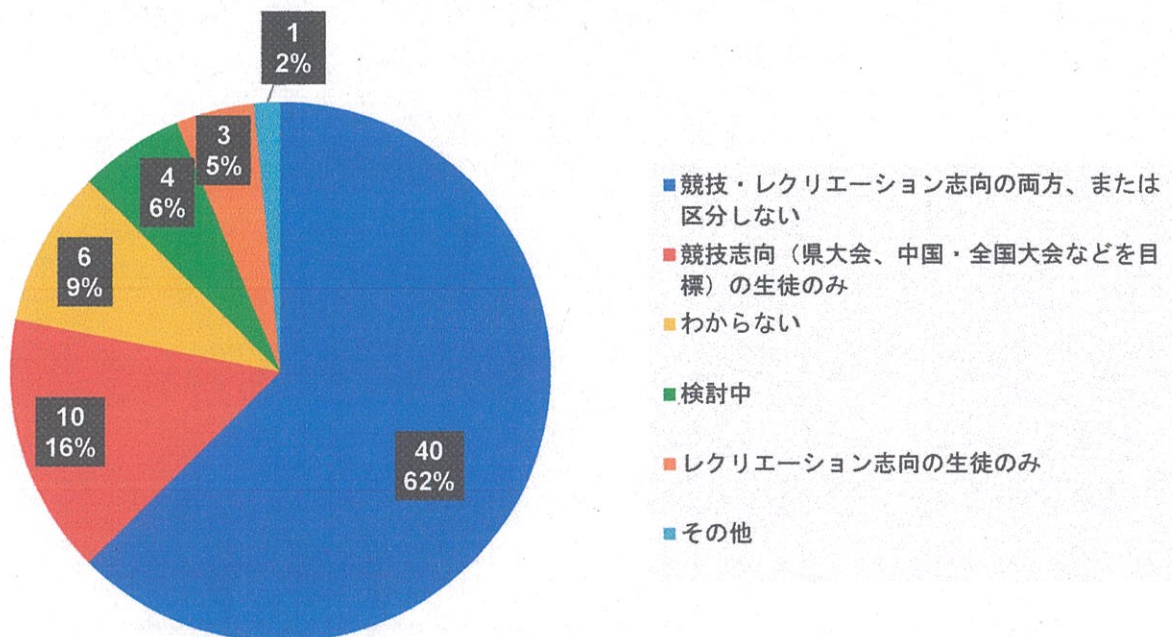
問2 あなたが地域の指導者として、中学生の活動を指導することができるかどうかの可否について



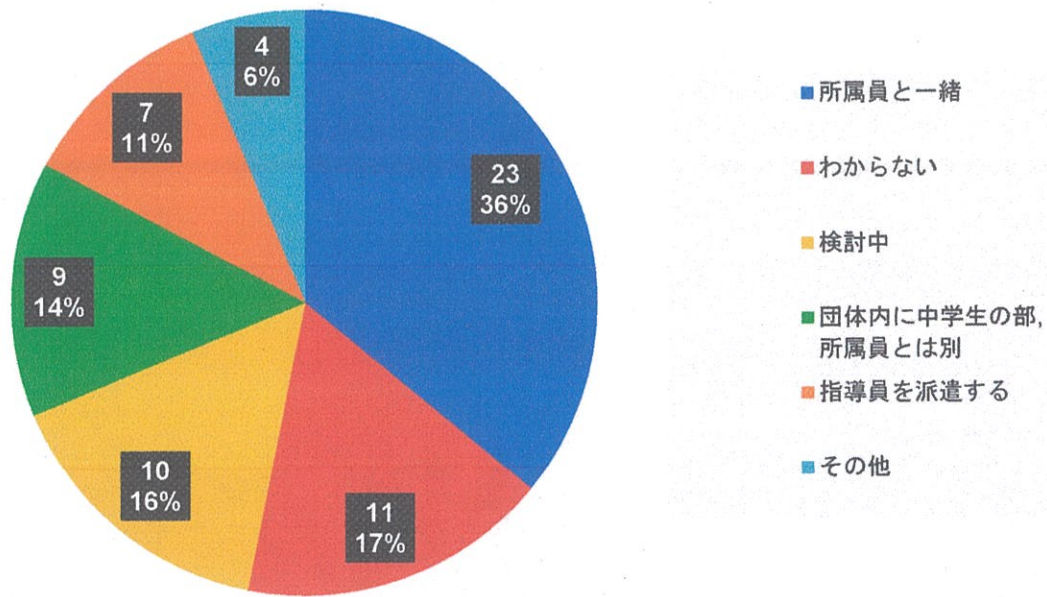
問3 指導できない理由について、課題と思われるものを
3つまで選んでください。



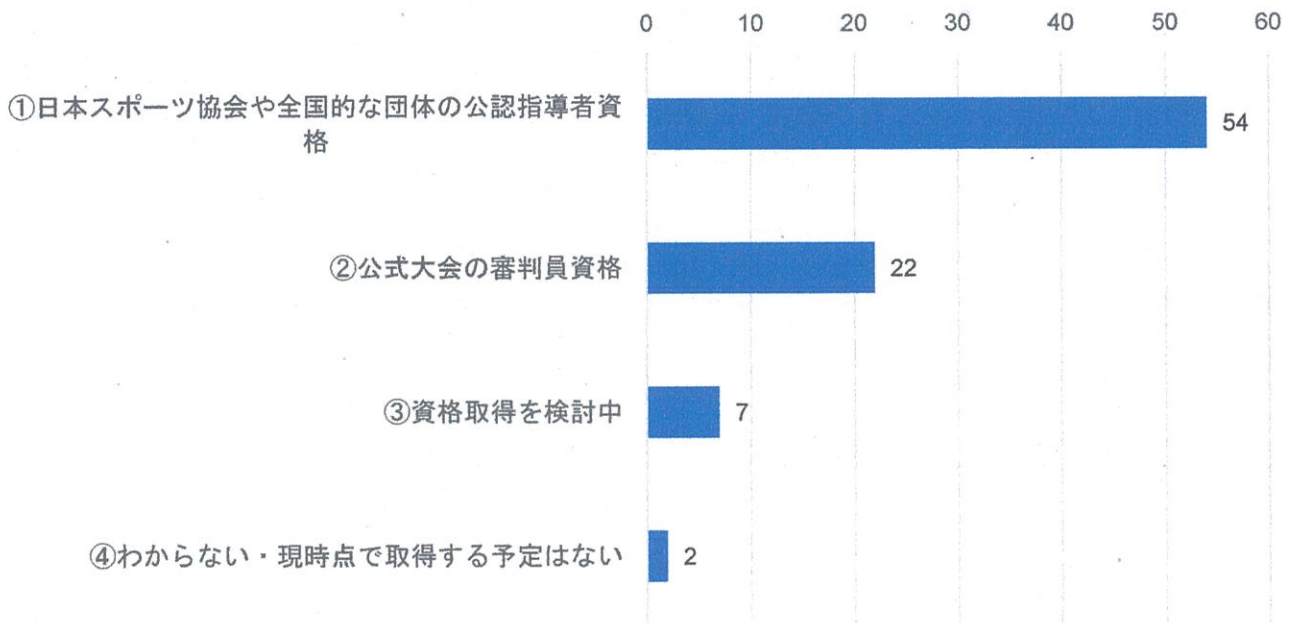
問4-1 中学生を指導する場合の指導対象について、
現段階での方向性をお答えください。



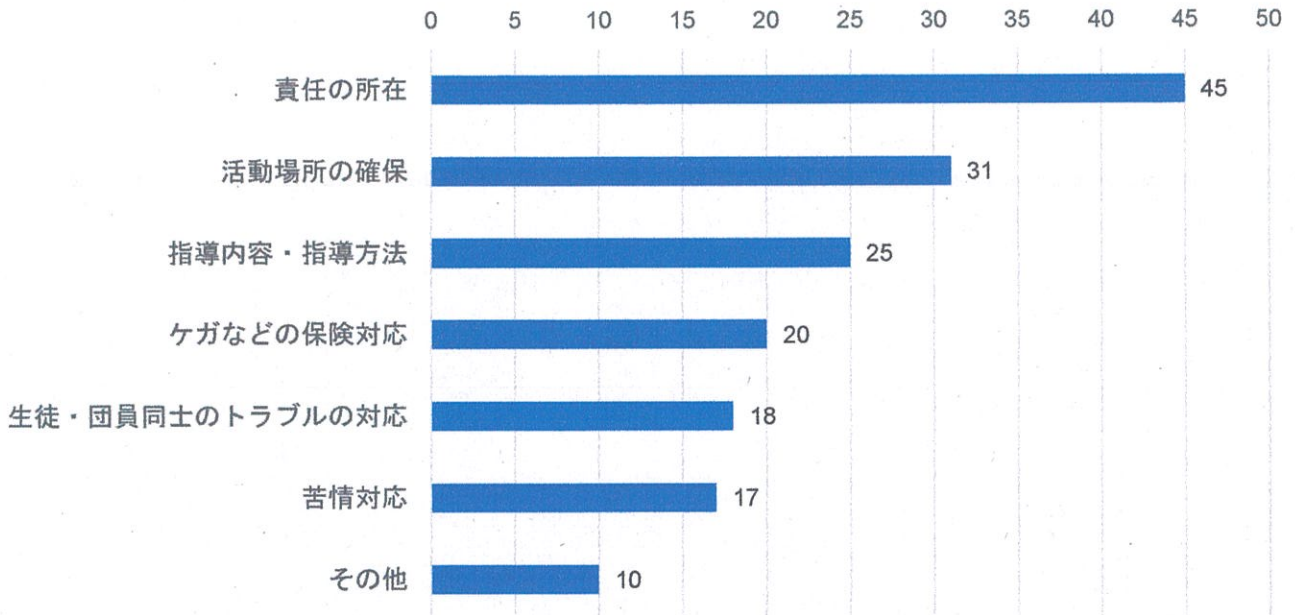
問4-2 中学生を指導する場合の活動方法について、
現段階での想定をお答えください。



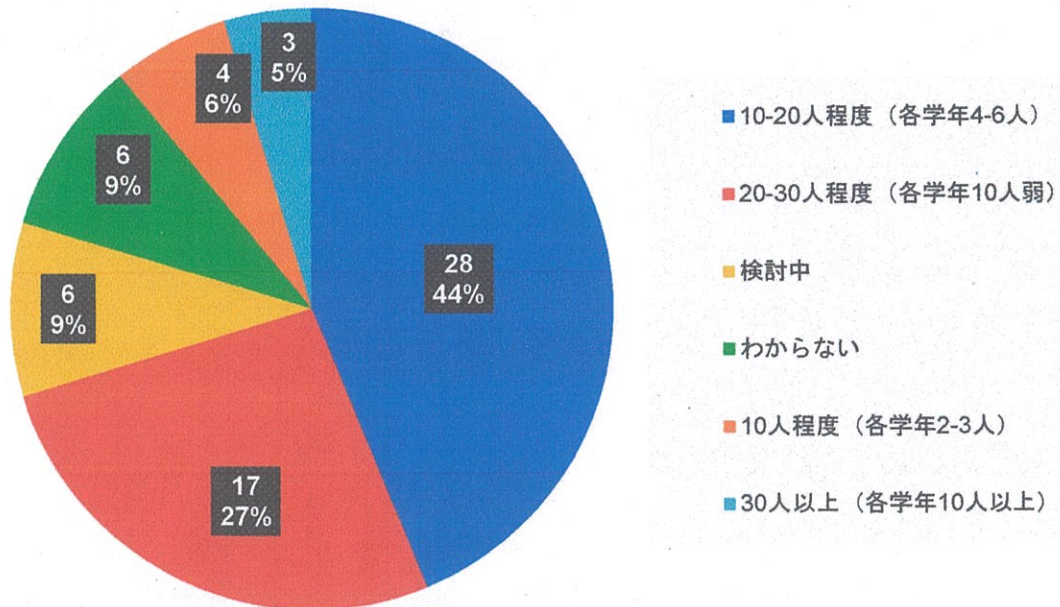
問4-2-1 現在取得されている指導者資格等について、該当する
項目を選んでください。（複数回答可）



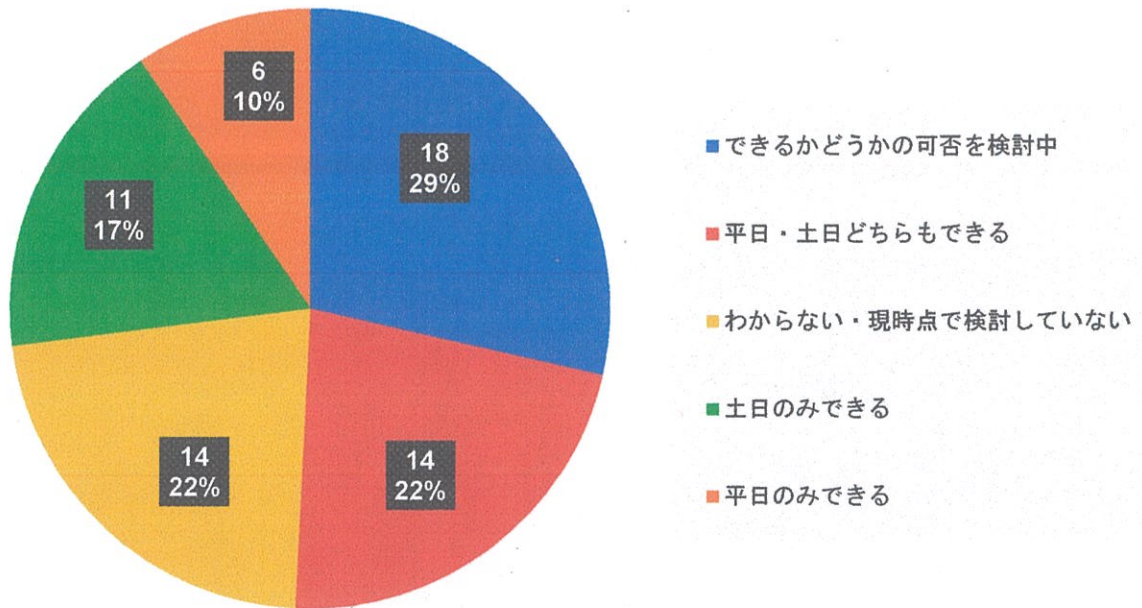
問4-3 中学生を指導する場合、心配と思われることをお答えください。（複数回答可）



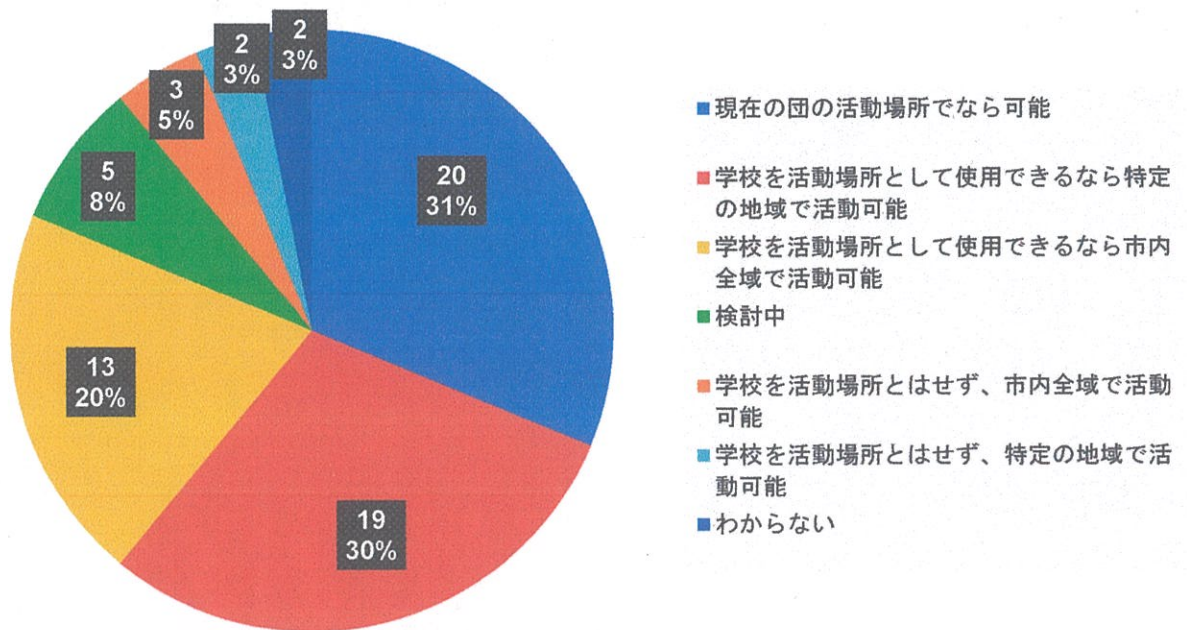
問4-4-1 中学生を指導する場合の受け入れ可能人数について、現段階での想定をお答えください。



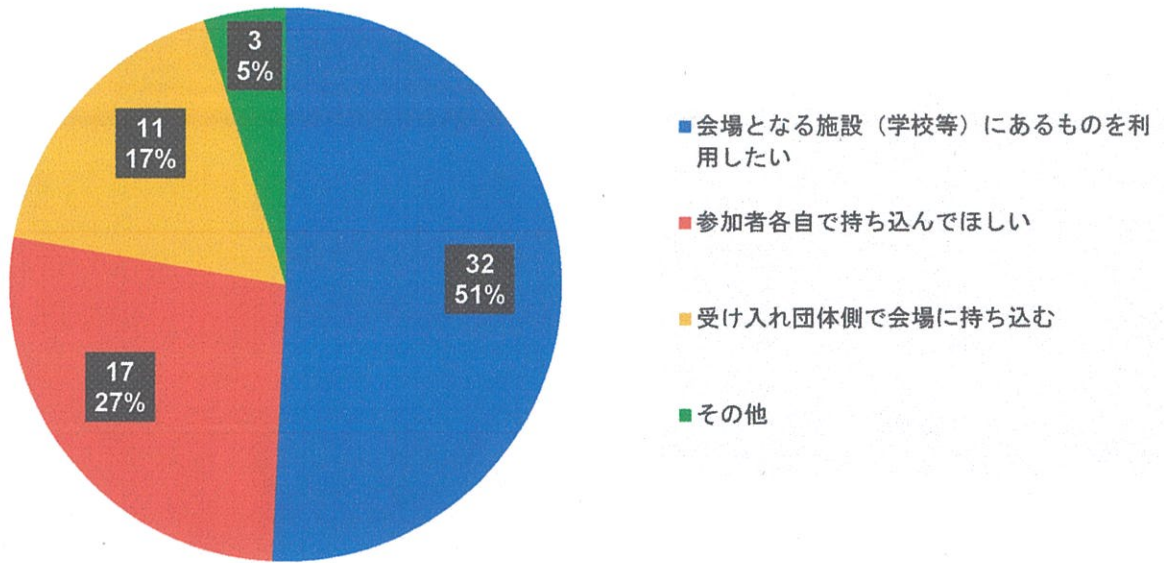
問4-5 中学生を指導する場合の活動日について、現段階での想定をお答えください



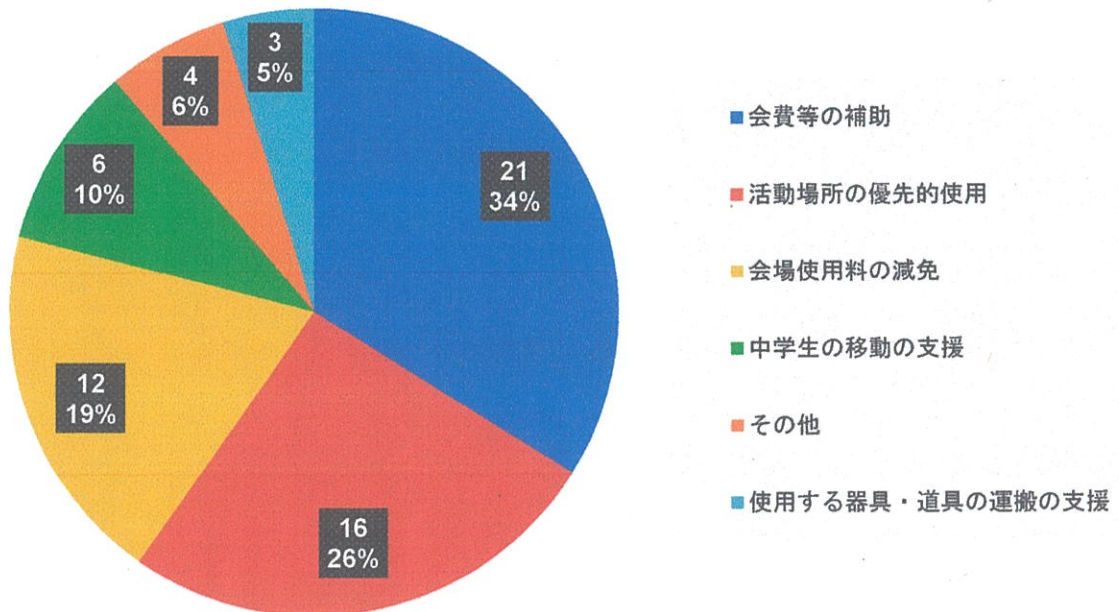
問4-6 中学生を指導する場合の主な活動地域と活動場所について、現段階での想定をお答えください。



問4-7 中学生を指導する場合に使用する器具・道具について、会場への運搬などが想定されますが、現段階での想定をお答えください。



問4-8 中学生を指導する場合、あるとよいと思われる市の支援について1つ選んでください。



問5 その他、ご意見があればご記入ください。

8/1付の新聞に記事が掲載されていましたが、ある程度具体的な内容がわからないと回答しづらいです。今後の方向性をロードマップ的なパワーポイントなどで教えていただきたい。

土日は、県・中国地区・西日本・全国の大会や研修会が、毎週のように開催され、私はそれぞれの役員になっているため活動は難しいです。山口県・山口市空手道連盟会長を受けているので、市全体で依頼があれば、組織の中で人選することもできます。今まで県教委から依頼があった武道必修化に伴う中学校での空手道指導者派遣は、山口県空手道連盟の公認資格者を派遣してきました。

各カテゴリー（U12.U15.U18）が交流できる機会をもっと増やして欲しいです。

今回のアンケートでは、部活指導員を想定されているのか外部指導員を想定されているのかわかりません。スポ少指導者へのアンケートですので外部指導員だとは思いますが、スポ少指導者はボランティアでそれ以外にボランティアでがんばれというのはちょっと無理があるように思います。

中学生と小学生を同時に指導するにあたってリングの高さが異なるので施設の準備が必要

指導員も現役で働いているため、部活の時間では、困難である。指導可能な時間に有効な指導をしたいと思っているが、部活顧問も子供の取り組み姿勢など定期的に見てもらえれば、励みになると思います。先生も勤務時間を調整して、時間外勤務にならないように調整してもらえれば、学校の丸投げ感が緩和されるのではないのでしょうか。それが地域に託すというニュアンスではないかと思えます。

現在、小学生を対象として運営しているスポーツ少年団の受け入れ年齢を中学生まで広げることが、地域以降としては一番簡単な方法かと思えます。しかしながら、バスケットボールは小学生と中学生でリングの高さが違うため、同じ会場、同じ場所で指導することができないという点がネックです。

仮に中学生を受け入れたとしても、基本的には小学校の体育館で練習し、たまに別の体育館の公式コートで練習する、というような対応となりそうです。技術レベルは上がりにくいですが、「バスケットボールで汗をかく」という「レクリエーション」「体力づくり」という意味では、活動の意味はあると思います。

問4-1にもありましたが、競技志向の生徒とレクリエーション志向の生徒を分けることに賛成です。競技志向の生徒向けのクラブチームを2~3チーム作って、市内でのリーグ戦を実施しつつ、他の市町のクラブチームと試合をする一方、スポ少の中学生の部については、別途リーグ戦等で競えば、同レベルのチーム同士で白熱するのではないのでしょうか。いわゆる、「2部制」のような感じです。大学の「部活」と「サークル」の違いのイメージです。

後者の「サークル」的な活動であれば、できる範囲で関わってもよいかなと考えています。

平日は高校の部活動に参加させてもらっている。放課後移動に時間がかかるため自転車通学を申請したが認められなかった。地域クラブに所属して活動するケースでは特定の場所に集まり活動することになるので移動がスムーズにできるように配慮して欲しい。

指導者も仕事をしながら奉仕活動をしており、苦勞しております。今後負担が増える可能性があります。教育委員会もこの部分をしっかり理解していただき地域クラブの整備、発展にあたっていただきたい。

活動場所の優先使用ができないと、定期的に練習ができないそうだと活動が継続しにくいと思います。

スポーツ少年団の理念を基本とした中学生の受け入れをするべきである。全国大会を廃止しようとする動きの中、ジュニア期スポーツを見直す機会を持ったうえで、スポーツ少年団活動の中に、いわゆる部活動（地域クラブ）をいれてほしい。スポーツ少年団活動が、スポーツだけに特化していないことも理解して上で、受け皿となるように、行政が責任をもって進めていくことを望む。

- ・スポ少としては人数が増えると活気づくので非常に助かります。
- ・スポ少で中学生を受け入れるなら、保険料・試合参加費用等の補助をしていただきたい。通常の部活なら学校側が負担しているだろうが、スポ少としては人数が増えれば諸費用が増えるため、増えた分は中学生からも徴収しなければならない（お金を払ってまで部活を続ける家庭がどの程度あるかは不明）。
- ・剣道は武道場があれば練習できるので、中学生を受け入れるのであれば会場（中学校の武道場）の使用を認めていただきたい。現状は地域交流センターではなく、時間外でも中学校側が管理されているため、学校側の許可無しでは利用できない。今後どのように受け入れをするかは不明ではあるが、現在の利用施設以外の場所で指導する場合、練習場所の問題に直面するので積極的に使用させていただきたい。
- ・指導者不足の問題をどうするか検討していただきたい。スポ少でも指導者が足りず、保護者の手を借りて何とか練習しているが、中学生を受け入れた場合、手が足りなくなるのが目に見えている。教職員の方に、毎回とは言わないが、手伝っていただけるなら非常に有難い。

専門性が高くなり、仮に報酬を得られても一般サラリーマンは時間的余裕がないのでなかなか専門知識を常に学ぶのは厳しい。地域移行でスポ少でとなった場合は、今以上に指導の準備に時間がかかるので無理。教師のアンケートで8割近くが関わりたくない結果となっています。これでは協力は出来ませんし丸投げされそうなので市で各競技のプロの指導者やトレーナーを雇い高いレベルの指導が出来るクラブチームを作り、金銭面に余裕のある家庭の子供達がスポーツに取り組んでいけば良いと思う。また、親元を離れて生徒を集めて活動しクラブ化しているチームと地域主体のチームが一緒には出来ないとも思います。

少林寺拳法は中学校の部活にない種目ですのでどのように対応したらいいのか検討中です。

部活動の地域以降について、教育委員会が主導で検討するのではなく地域を中心に検討していただきたい。特に少子化が進む地域の子どもたちにとってスポーツをできる環境を維持することはとても大切だと考えます。

いろいろ検討中なのだと思うので難しいとは思いますが、こちらとしても多少の想定がないと答えづらいと思いました。スポ少の指導を続けながら、別で中学校の部活動の指導をするという事であれば試合など重なる事は必須と思われる。（練習場所だけ共有というのも難しいと思います。）

指導者の資格取得支援制度

学校での日々の教育と部活動は一体的なので、部活だけを切りとるかたちで外注的に対応するのではなく、学校教育上の目標や都合に関する情報も教えていただき、学生のために学校側と地域団体側の両者がよりよく調整できるしくみがあるとよいと思われる。

山口市は部活動改革に向けて、他市の状況と比較して、遅れていると感じている。

働き方改革で労働時間が短くなったと思ったが、逆に自宅に持ち帰る仕事が増えた為、スポ少の活動に時間を割けにくくなっているのが現状です。

地域移行の話がもっと進んでもらえると、補助等の面でも助かるかと感じている。

地域移行の地域も学校単位ではなくある程度

南部、川西東等の広い範囲で活動出来ることが望ましい。生徒数、指導者確保等の幅も広がると考えます。団としては、いつでも移行が出来る準備をしつつ、現時点で中学校在団生の来年度の中体連登録を考えています。

子供達に良い環境が整えば良いと考えます。

- ・中学校年代の部活動の重要性をどう考えているか。
- ・部活動の廃止。個人で希望するクラブに行く。
- ・市で考えるなら、地域総合型スポーツクラブをつくり、指導者を募集し、一元管理する。
- ・各競技団体は（協会）は、どう考えているのか。